

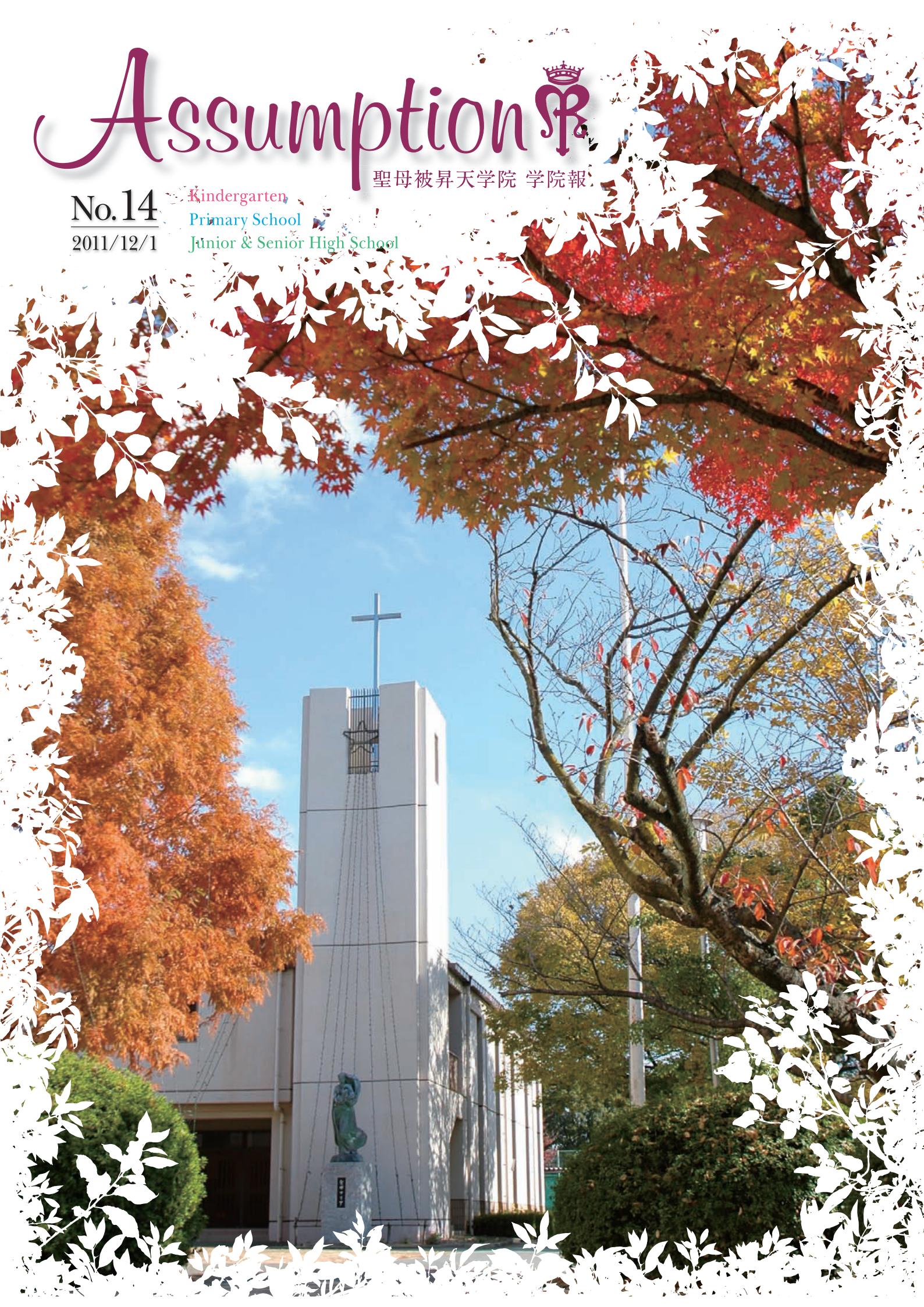
Assumption



聖母被昇天学院 學院報

No.14
2011/12/1

Kindergarten
Primary School
Junior & Senior High School



一人ひとりのがんばりが大きな“輪”になった!

幼稚園



2021年10月16日(日)

雨で1日延期になつたものの、翌日は清々しい秋晴れの運動会日和。早朝から園庭のあちこちで、お天気に負けないぐら、子どもたち一人ひとりの元気な笑顔がキラキラと輝きます。

1学期からマーチングと組立て体操の練習に取り組んできた年長児たち。マーチングでは、「AKB48」の

『ヘビーローテーション』や『会いたかった』に合わせて90人の演奏が大空いっぱいに響き渡りました。また、組立て体操では、1人技・2人技・3人技・6人技と次々に披露し、最後には全員の90人技もみごとに決まり、大勢の方々から温かい拍手をいただきました。最後は「よさっこい」の力強い踊りをみせてくれました。幼稚園生活最後となつた運動会は、家族や先生方、たくさんのお客さまを前に、年中児や年少児のお手本となるような頼もしい演技で終えることができました。

「ちびっこ忍者参上!!」とかっこよく登場した年中児は、忍者に変身していろいろな忍術を交えながら強く踊りました。また、かけっこでは力強い走りを見せ、応援席から拍手喝采。昨年からのさらなる成長には目を見張るばかりです。

今年初めての運動会となつた、幼稚園のアイドル年少児と満3歳児。先生に名前を呼ばれたら元気よくお返事をしてかけっこをがんばりました。そして、先生方が作ったかわいい衣装を着けて、「マル・マル・モリ・モリ!」のダンスを踊つてくれました。このほか、チーム対抗リレー(年長児)や玉入れ(年中児・年少児・満3歳児)も行われました。最後に「がんばった賞」のメダルもいただき、一人ひとりが力を出し切った最高にステキな1日となりました。

小学校

一人ひとりの心に最高の思い出が!



運動会
2021年9月25日(日)

最後の運動会
(6年生の作文から抜粋)

当日は心地よいお天気に恵まれ、運動会が開催されました。保護者をはじめ来場者の方々の声援の中、子どもたちは、大玉送りやかけっこ、騎馬戦、一輪車リレー、組み体操など、日頃の練習の成果を精一杯発揮しました。

1年生にとっては初めての運動会。最初はなかなか列がそろわなかつた入場行進も、本番では大きく手振り、元気よく歩くことができました。1年生と6年生が一緒に出場する姉妹学年玉入れでは、練習でお姉さんから玉を高く投げる方法を教えてもらい、たくさんの玉をかごに入れることができました。

— S.Hさん

私は児童応援係で、大太鼓をたたいて一生懸命応援。競技では組み体操の練習が大変でしたが、本番では21人が一つになれました。姉妹学年玉入れやフィナーレダンスをしているところが最後の運動会だと実感。良い思い出ができました。

M.Mさん

去年、6年生がやつた組み体操の「タワー」を見て、来年はもっと高くしようと思っていた私。練習で気合が入りすぎて2人技のかたぐるまで失敗しましたが、本番ではタワーとともに大成功。来年は5年生たちの番です。がんばって!



みんなのがんばりを声に形に!



学院祭
2011年9月17日(土)

生徒会執行部と学院祭実行委員が中心となり、準備を進めてきた今年のテーマは『学祭爆走! Funky Monkey Ladies』～東日本に笑顔を～です。当日はあいにく朝から雨模様となりましたが、生徒たちは元気いっぱい。クラス・クラブ活動ごとに工夫を凝らした舞台発表や展示がズラリと並び、模擬店やゲームコーナーでは、訪れた多くの方々に楽しんでいただきました。

今年のテーマに基づき、各教室に東日本大震災の募金箱も設置。高校生が一生懸命働いた売り上げを併せて234,291円が箕面市を通じ

て、被災地へと届けられました。さらにこの日は、箕面市のキャラクター「ゆづる君」も来場し、みんなのがんばりを応援してくれました。

保護者のみなさま、温かいお声かけをいただきありがとうございました。

スピーチコンテスト
2011年9月7日(水)

者たちは、今秋、校外で開催されるスピーチコンテストでも活躍してくれることでしょう。



トは「暗唱」と「弁論」の2部門に分かれおり、暗唱の部は課題文章の中から選択し、弁論の部は相手に伝えたいこと、考えていることを自作し、発表します。いずれも1学期に予選が行われ、通過した学年代表が熱のこもったスピーチを披露。会場から大きな拍手がおくられました。

また、高校生のフランス語の発表や、ゲストによるマジックショーなどもあり、楽しいひとときを過ごしました。優勝者は、今秋、校外で開催されるスピーチコンテストでも活躍してくれるこ

イベント

これからの学院イベントスケジュール

	幼稚園	小学校	中学校高等学校
11月	11月4日(金)年長 消防署見学 11月15日(火)七五三	11月11日(金)死者月祈りの集い 11月19日(土)後期入学試験 11月23日(水・祝)学習発表会	11月4日(金)～6日(日) 中学2年語学研修(長崎県・ハウステンボス) 11月12日(土)西日本フランス語コンクール(午後) 11月16日(水)～18日(金)中学3年沖縄修学旅行 11月19日(土)箕面市弁論大会・入試体験会
12月	12月2日(金)年少 満3歳クリスマス会 12月9日(金)年中 クリスマス会 12月17日(土)年長 クリスマス会 12月24日20:00～ クリスマスミサ	12月9日(金)全校奉仕 12月16日(金)クリスマス礼拝 12月24日20:00～ クリスマスミサ	12月3日(土)・10日(土)入試個別相談会(午前) 12月21日(水)クリスマス祈りの集い(午後) 12月24日20:00～ クリスマスミサ
1月	1月12日(木)おもちつき 1月24日(火)お楽しみ遠足	1月28日(土)年中児対象体験入学	1月14日(土)～16日(月)中学校入学試験A/B/C日程 1月23日(月)～27日(金)高校2年修学旅行(北海道)
2月	2月12日(日)作品展 2月14日(火)年長 雪そり遊び	2月4日(土)転入試験 2月11日(土・祝)私小連バスケット大会 2月18日(土)わくわくサタデー 主催:父母の会 2月25日(土)入学説明会	2月10日(金)高等学校入学試験 2月16日(木)予餞会(午後) 2月21日(火)第47回高等学校卒業式
3月	3月1日(木)年長 謝恩会 3月12日(月)年中 お楽しみ会 3月16日(金)卒園式	3月3日(土)送別会・謝恩会 3月9日(金)創立者感謝と祈りの集い 3月15日(木)卒業式 3月21日(水)～30日(金) オーストラリア体験学習	3月19日(月)中学校卒業式

聖母被昇天学院

My Favorite Assumption Spot

児童・生徒のお気に入りの場所を紹介するコーナー。
今回は小学5年、6年の児童にお話をうかがいました。

静かな聖堂で、心静かに シスターのお話を聞きます

『心身共にすこやかで愛に生きる子』を教育目標に、豊かな心で人を愛し、何事にも意欲的に取り組む子をめざす小学校。子どもたちは、毎日元気いっぱいで楽しい日々を送っています。

今回、お話ししてくれた5年生のお気に入りは圧倒的に聖堂です。「ここで神様と心が通い合わせられると言われ、初めて入ったとき、すごく静かで本当に神様がいらっしゃるような気がしました」(越智古奈さん)「イヤなことがあって心が重いときでも、入った瞬間なぜかスッキリします」(上田楓さん)



谷口佳穂さんが「私だけの楽しみ」と教えてくれたのは、運動場が見渡せる木登りの木でした。「時々木の上で本を読んだり、運動場で遊んでいるみんなを見たりしています」と言えば、「ほかのみんなも「私も登るよ!」大きな木は4人ぐらいならみんなで一緒に登れるね」「お相撲さんはムリかも」と話します。

芝生広場や運動場で 下級生と遊ぶのが楽しい

一方、6年生は全員、自分だけのこだわりがあつて個性豊か。まず、運動場と答えた谷桜さんは「広くて遊具もいっぱい。ジャングルジムやブランコで1年の子たちと一緒に遊ぶのが楽しいです」と話します。「第一体育館は、学習発表会など特別な行事しか使

「週一度しか入れないので特別な場所。きれいなステンドグラスに囲まれて、シスターのお話を聞くのが楽しみです」(山名葉渚さん)

毎週金曜日の全校礼拝では、全校生が一同に集い、聖書や創立者の言葉についての話を聞き、自分自身を深めるよい機会となっていますが、子どもたちはそんな聖堂が大好きです。

谷口佳穂さんが「私だけの楽しみ」と教えてくれたのは、運動場が見渡せる木登りの木でした。「時々木の上で本を読んだり、運動場で遊んでいるみんなを見たりしています」と言えば、「ほかのみんなも「私も登るよ!」大きな木は4人ぐらいならみんなで一緒に登れるね」「お相

り、みんなでお弁当も食べられるそうです。整備中のため最近まで立ち入り禁止でしたが、今はすっかり美しくなり、みんなでお弁当も食べられるそうです。

そして、5年、6年全員が「大好き!」と口をそろえるのは購買部です。「購買部のおばちゃんが優しくて、学校や家のこと、なんでも話せます」「カレーや焼きそばパン、クリームパンも売っています」と話します。



今回紹介してくれた児童たち



ヤングルジムの裏に秘密の通路があるなどと、「マル秘スポット」があちこちに。保護者の方々も本学院にお越しの際は、ぜひ探してみてください。

『宇宙のふしぎ実験』に選ばれた 小6の今岡称さん！



おめでとう。
今岡さん！

宇宙に飛ばしたシャボン玉
どんな姿で、どこへいくの？

——今岡さんが考えたのはどんな実験
ですか？

「シャボン玉を飛ばして、膨らむ様子や
割れる様子などを観察します」

——疑問を見つけたきっかけは？

「キャンプ場でシャボン玉を飛ばしてい
て地球上では球体に膨らむけれど、無重
力の宇宙で別の形になつたらステキだな
あと思ったのです。でも、その前にストロ
ーにシャボン玉の液がつくか問題ですね」

昨年、宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、国際宇宙ステーションに長期滞在する古川宇宙飛行士に「きぼう」日本実験棟でためして欲しい「宇宙ふしぎ実験」および「宇宙医学にチャレンジ！」のアイデアを募集。みごと「宇宙のふしぎ実験」に選定された、小学校6年の今岡称さんにお話を聞きました。

——宇宙に興味を持ったのはいつ頃？

「4年生のとき、『はやぶさ』の映画を見て、小惑星探査機はやぶさが、任務を終えて大気圏に突入する最後に、宇宙から見た地球の写真を撮ったことに感動。宇宙ってすごくおもしろいと思い、すぐに『はやぶさの旅』という本を読みました」

——宇宙飛行士になりたい？

「宇宙飛行士は怖いけれど、毛利衛さん(日本で2番目の宇宙飛行士)には会つてみたい。将来、探査機を作りたいし、宇宙に関する研究所でも働きたいです」

——宇宙に関する企画があればこれからも応募したい？

「はい。線香の煙はどこへいくのかとか、無重力の状態では頭に血が上ることってあるのかなあと、遊んでいても気になります。最近では、アメリカが打ち上げた人工衛星が地球のどこに落下するのかすごく気になりました」

——将来の夢は？

「もちろん、はやぶさのような小惑星探査機をつくること。そして、ブラックホールの謎を解明したいです」

——今岡さん、これからも夢に向かってがんばってくださいね。

※「宇宙のふしぎ実験シャボン玉」の結果が気になる方は、JAXAのホームページをご確認ください。



ジャケット

ウール(高級毛原料のファインウールを使用)70%
・ポリエステル30%

軽量素材、二重仕立てで純毛の風合いと耐久性を兼ね備える。ホコリや花粉の付着を低減する静電気防止加工が施され、ヨコストレッチ性が一本素材より高いので動きやすいのが特徴。



ジャンパースカート

ウール(高級毛原料のファインウールを使用)50%、ポリエステル50%

ポリエステルが混紡されることで、軽量な上、耐久性が大幅アップ。家庭洗濯可能。

シャツ

ポリエステル65%
・コットン35%

丈夫で長持ち、ノーアイロンで着られる形態安定性に優れ、UVカット、透け防止などの機能も多彩。



夏服ワンピース

綿50%・ポリエステル50%

美しい表面感、透け防止、ノーアイロンで着られ形態安定性にも優れている。

新しい制服は、ジャンパースカートと濃紺ジャケットという基本スタイルはそのままに、機能面、素材を全て見直しました。デザインは、全体のシルエットをシャープに絞ったプリセンスラインになりました。ジャケットは胸元のVゾーンを少し高めに設定し、腰ポケットを礼服によく用いられる、両玉縁雨蓋(ポケットの口に別布で両端に縫を作り、蓋がついたデザイン)でフォーマル度をアップ。襟幅は細く、ウエストをやや絞ってスッキリと見せているのが特徴です。

シャツは台襟襟を立たせるための土台をなくし、一枚襟にすることで着用時の締め付けを軽減。襟のロールがネクタイに柔らかくフィットします。

一方、夏服のワンピースは、第一鉗だけを表に出し、第二鉗以降の比翼仕立て(前身頃の打ち合わせを二重にして鉗を隠す)がスッキリとした印象を与えます。さらに前身頃の重なりを深くして、鉗のすき間からインナーが見えないよう工夫されています。

伝統に磨きをかけ、新しい聖母被昇天学院がスタートします。

新しい制服は、ジャンパースカートは、かわいらしいハート型のネットがポイント。ベスト部分はジャケット同様、プリンセスラインを採用し、ウエストにスカートと同素材のバイピングベルトを施して、成長する女性の体型に沿うようデザインされています。

そして、千鳥格子のジャンパースカートは、かわいらしいハート型のネットがポイント。ベスト部分はジャケット同様、プリンセスラインを採用し、ウエストにスカートと同素材のバイピングベルトを施して、成長する女性の体型に沿うようデザインされています。

私たちの音楽の原点はこの学校！

～愛をもらった人たちの顔を忘れない～

空さやかさん(姉・37期生)・空まどかさん(妹・39期生)



空さやかさん(姉)37期生

関西大学 社会学部卒

好きな言葉は『Catch&Release』。愛を受け取る(Catch)だけでなく、それを倍以上にしてお返ししたいという意味です。

さやか 福な暮らしだったのです。
私たち、この学校で本当に
いろいろな体験をさせてもらったよ
ね。アサンプションチャリティ・デー
では保護者も積極的に参加するし
先はお手伝いさんがたくさんいる裕

さやか そうですね私がボケて、妹がツッコむ(笑)。普段も、私は優柔不斷なので「どうしよう」と悩んでいると、妹はすぐに「こうしたらいいんじやない?」と答えを出してくれます。性格でもうまく凸凹が合っていふから、一緒に音楽をやつっていても呼吸が合うのだと思います。

まどか 私はむちやくちや適當な性格(笑)で、なんでも「イケル、イケル」というタイプ。姉は眞面目なのでち

人生で大切なこと
いっぱい学んだ

関西大学 社会学部卒

（笑）
——一人の会話を聞いていると“かけ合い漫才”みたいで楽しいです。いふところはよくあります。

まどか そこは忘れちやダメでしょ
く覚えていませんけど…。
でした。でも朝礼でされたお話はよ
と何んじはいたしました。生徒の未来

——2010年4月『夢ひとつ～2010 Special』でメジャーデビュー
ユース、現在、ライブやイベント活動
のほか、TV、ラジオ番組などに出演
している、本校出身の姉妹デュオ
『Sky』。姉妹ならではの息の合った
ハーモニーでデビューカーはプロゴルフ
アーティスト川澄選手の応援ソングにもなり
ました。歌への道に進むきっかけは?
さやか 中学校の合格祝いとして
母に何か一つお稽古事をさせてあげ
ると言われ、音楽スクールに通うよ
うになつたことです。

当时小学校(聖母被昇天学院)5年だった私も一緒に習い始めました。さやか 本名の『空』からSkyとしてデュオを組み作詞作曲もすべて自分たちで行って、初めてみんなの前で歌つたのは中学校の学年祭。正式にSkyを結成したのは2004年。以降ライブ活動を続け、2007年夏の音楽野外フェスティバル「nation2007神戸出場オーディション」でのグランプリ獲得が、2008年プロデビューハーへの足がかりとなりました。

——学生時代のことをお聞きしそう。思い出に残る学校行事は？

まだか　心に残っているのは高3の合唱コンクールです。指揮を任せられた私は、練習に消極的だった友だちたちと一緒に参加するようになって、最後まで来ないクラスメイトが一人いたんです。だけど、本番直前に「ごめんね」の一言と共に練習に合流してくれてクラス全員で懸念の優勝が、最後まで来ないクラスメイトが手にすることができました！この時、感動は今でも忘れることができません。

温かい学校だったと卒業してみてつくづく感じます。

——先生方との思い出は?

まどか 大好きだったのが小6の担任、西尾先生(現・幼稚園園長)。どのクラスも先生主導で席替えをするのですが、西尾先生だけは好きな席を選ばせてくれました。その時、私たちに「自由には責任がつきますのよ」とおしおつたことが忘れられません。だから今も「自由」は、責任のとれる範囲で主張するようしています。

学院祭から誕生した
姉妹デュオ『Sky』

当時小学校（聖母被昇天学院）5年だ
った私も一緒に習い始めました。

——学生時代のことをお聞きします。
す。思い出に残る学校行事は?

温かい学校だったと卒業してみてつくづく感じます。

温かい学校だったと卒業してみてつくづく感じます。

やんと考へて私の軌道修正をしてくれる、いわば「ストッパー」的な存在です。仕事でも互いに持つていい部分を補い、助け合っています。

私たちの歌で お世話になつたみなさんに 恩返しをしたい

——メジャーデビュー直後、まどかさんは音楽活動を一時休止されましたね。

まどか　はい。去年、小脳に腫瘍が見つかったんです。メジャーデビューの前後から体調が悪く、頭痛やめまい、食欲不振、嘔吐なんかも続いていた

まどか　本当にショックでした。私が代わってあげることも出来ず、あんなに辛いことは人生で初めてでした。

まどか　毎日病院に来ては私の写真を撮るんですよ。術後は徐々に自分で食事ができ、歩けるようになつてい

く様子を見て、まるで我が子の成長

のよう

うように喜んでくれました。私は姉

の料理が大好きで「スープが飲みた

い」と思つたことをよく覚えていま

す。そのときから、自分がまた歌える

ようになつたら病院や色々な施設で

ボランティアライブをしたい!と思

うようになりました。

さやか　退院後、活動を復帰してからは病院や老人ホームを訪問したり、児童養護施設でのボランティアライブやチャリティ・イベントなどを始めました。これから世界を担つていく子どもたちの力に少しでもなりたいと思っています。

——日常忘れられがちな「身近な人への愛」を思い出させるようなSkyの歌詞には聖母被昇天学院の理念が出てていると言われています。

さやか　『ライフ』(さやかさん作詞作曲)の一節に「乗り越えられる人にしか試練を与えないから」という歌詞がありますが、これは偶然にも聖書の一節の言葉だったと先生から聞き驚きました。いつの間にか聖母被昇天学院の理念が私たちの考え方として染みついていたのかなと感じています。

のですが、とても忙しいときだったのにと言えばいっぱい作ってくれるし（笑）。そんな姉のためにも早く元気にならなきやと思いました。

さやか　今回のことで、自分たちが一度脳の検査をしてみたところ、腫瘍が発見され、入院・緊急手術。あと少し発見が遅かつたら命は危なかったと先生に言わされました。

さやか　本当にショックでした。私が代わってあげることも出来ず、あんなに辛いことは人生で初めてでした。

まどか　私が入院していた病院では月に1回音楽ライブを行っています。術後のまだ体も動かせなかつたときにそのライブに見に行きたかった。歌合戦で歌を唄うこともできました。そんな人たちの心の休憩場所になるようなライブをしていきたいです。そしてもう一つ、紅白歌合戦に出場したい！お世話になつた人たちに恩返しをしたいです。

さやか　最後に在校生へ一言お願いします。

さやか　先生が授業で何気なく話される言葉、学校行事やボランティ

ア活動シスターとのおしゃべりなどから得られるものは多く、そこから将来につながることが見つけられるかも。だれでも輝けるものを絶対に持つていて、今は興味を見つけてトライしてください。踏み出す

歩は必ず未来につながります。

まどか　少人数制の学校なので、毎日家にいるみたいなアットホームな雰囲気。だけど、チャンスがあれば留

学したり、いろんな行事に参加してほしいです。学生時代の経験全てが今の自分の糧になっています。



二人のお気に入りの場所は聖堂。「どんなことがあってもここに来たら心が落ち着きました。自然と涙がでてくるんですね。」と話す。



空まどかさん (妹) 39期生

『大体なんとかなる』が私の座右の銘です。全部ではないけど、大体のことが案外なんとかなるんですよね(笑)

将来の夢は?

profile

高校時代にアカペラグループを結成し、TV番組へのレギュラー出演を果たす。アカペラグループ解散後、姉妹2人で「Sky」を結成。2007年夏、音楽野外フェス「a-nation2007神戸出場オーディション」にてグランプリを獲得。このオーディションをきっかけに、2008年、関西のテレビ局が運営する音楽レーベルにてインディーズデビュー。様々な活動を経て、2010年4月メジャーデビューを果たす。



活動詳細はSky公式HP:<http://www.sky-simai.com/>

生徒会の活動

校内外のあちこちで 『誠実・隣人愛・喜び』が 花開く

中学校高等学校の生徒玄関では、災害が起こるとすぐに生徒会の執行部を中心に募金活動が始まり、全生徒がそれにこたえます。この光景は、聖母被昇天学院と関わりのあった諸先輩方が、学院のチャリティ精神を次世代へと伝えてこられた成果であり、私たちもその意志を伝え継続していく使命を感じています。今年度、中学校高等学校の教育活動の中で行われているボランティア活動を紹介します。

東日本大震災
後、本校の生徒
会執行部から
は、「被災地の
ために募金活
動を!」との声
があがり、早
速、校内募金と
箕面市ヴィン
ラでの街頭募
金活動を行い
ました。また、5月からは支援物資を集
め、「ライフワークサポート響」を通じ、
小中学生のいる避難所や、宮城県の県
立高校で直接配布を行いました。

中でも、力を入れてきたのは物資の
支援。全校生徒の協力のおかげでたく
さんの生活用品や学用品などが集ま
り、これまでに支援物資を3度送ること
ができました。そこには生徒からの手紙
やメッセージを寄せ書きした色紙など
も添えていく等、今後も被災地の方々
のために何ができるかを話し合い、心を
込めた支援を続けていくそうです。

この他にも生徒会では緊急災害時
の募金活動や、チャイルド・ケモ・ハウス
(小児ガン治療中の子どもたちと家族
のために日本で初めての専門施設設立
を目指すNPO法人への協力、阪大病
院小児病棟でのクリスマス会企画運営
などを行っています。

特別宗教活動

本校の特色であるキリスト教精神に基
づいて、自主的に自己の内面性を深
め充実させていくことを目指し、毎週
金曜日の放課後、中1から高3の希望
生徒によって活動しています。2011
年5月にはボランティア・聖歌隊ハン
ドベルの3団体が国際ソロブチミスト
宝塚より、Sクラブとして認証されま



「ボランティア」

①ふるる

「箕面手をつなぐ親の会があかつき福
祉会と連携して1997年7月にオ
ープンした事業所、つながり工房「ふる
る」の焼き菓子を取り寄せ、リフレッシ
ュタイムとお昼休みに販売しています。

②古切手収集

封書や葉書に貼られた使用済み切手を
集め、各収集団体から切手業者に買
取ってもらいます。換金された代金は、
地域福祉や施設の建設資金、開発途上
国の衣料援助など、国内外のさまざま
な福祉のために役立てられています。

③エコキヤップ運動

ペットボトルのキヤップをゴミとして
ではなく再資源化を促進することで、
焼却時のCO₂の発生を抑えると同時に
、キヤップの再資源化により得た利
益で世界の子どもたちにワクチンを贈
っています。キヤップ800個集める
と、ワクチン1本分になります。

※古切手・ペットボトルキヤップは、中
学校高等学校の生徒玄関で隨時収集
していますので、ご協力をよろしくお
願いします。

④チャイルド・ファンド・ジャパン

生徒33名につき1名のフィリピンの子
どもへスポンサー活動をしています。父
母の会を中心保護者にも参加いただ
いて、里子全員に誕生日カードやクリス
マスカードを送ると、私たちにもお礼の
手紙が届き、英文メッセージを生徒たち
で和訳しています。

「ボランティア」それは特別な活動では
なく、日常の小さな良い行いを当たり
前にすることです。今回紹介した中学
校高等学校での様々な経験が、生徒一
人ひとりの心に「良い種」として根付く
ことでしょう。

した。主な活動を紹介します。

さゆり園「バザー・クリスマス会のお手
伝い(校外)をしています。

「聖歌隊・ハンドベル」

校内でのミサや音楽会をはじめ、病院 老人ホームなど地域のさまざまな施設 で演奏しています。いずれも毎年10月に 行われるチャリティ・デー・コンサートで

は、聖堂でクラシックや子どもたちの大
好きなアニメソングなどを披露。クリス
マスシーズンになると阪大病院の小児
科病棟や、箕面メイプルホールなどで演
奏し、地域の人々に楽しんでいただいて
います。

箕面まつり
環境ボランティア



校内でのミサや音楽会をはじめ、病院
老人ホームなど地域のさまざまな施設
で演奏しています。いずれも毎年10月に
行われるチャリティ・デー・コンサートで

クラブ活動

放送部

- 第58回NHK杯
全国高校放送コンテスト 読説部門
全国放送教育研究会 優良賞 高3
- 第28回NHK杯
全国中学校放送コンテスト 読説部門
全国放送教育研究会連盟 入選 中3
- 第28回NHK杯
全国中学校放送コンテスト 読説部門
全国放送教育研究会連盟 入選 中3
- 第35回全国高等学校総合文化祭
(福島大会)
第35回全国高等学校総合文化祭
福島県実行委員会 優秀賞 高3

テニス部

- 箕面市中学校第25回競技会
硬式女子団体の部
箕面市中学校体育連盟 優勝 聖母被昇天学院中学校Aチーム
- 第46回カトリック学校女子競技大会
テニスの部
近畿カトリック学校連盟 第3位
聖母被昇天学院中学校
- 箕面市中学校第25回競技会
硬式女子シングルスの部
箕面市中学校体育連盟 準優勝 中3

剣道部

- 第46回カトリック学校女子競技大会
近畿カトリック学校連盟 剣道の部団体戦 優勝
中学個人の部 第3位
高校個人の部 第3位
- 第59回池田箕面中学校総合体育大会
剣道女子団体之部
池田箕面中学校体育連盟 準優勝
聖母被昇天学院中学校 剣道部

自然科学部

- 青少年のための科学の祭典大阪大会
サイエンスフェスタ2011
青少年のための科学の祭典大阪大会
サイエンスフェスタ2011大会委員会 優秀賞

美術部

- 第46回大阪私学美術展
大阪私学美術・工芸教育研究会 奨励賞 中2

外国語科

- 高円宮杯
第63回全日本中学校英語弁論大会
読売新聞社 2位 中2
- 高円宮杯
第63回全日本中学校英語弁論大会
読売新聞社 5位 中3

書道科

- 第54回全国硬筆作品展覧会
文部科学大臣賞 団体賞 中学校
郵便事業株式会社社長賞 中2
大阪府知事賞 中2